

大阪市立美術館だより

vol. 181

miwotsukushi

平成26年(2014)3月1日発行

美をつくし

せんだんの木のある家 (部分)

国枝金三(1886—1943)

大正10(1921)年

手前にはのびやかな梅檀の木、奥には白壁の家が描かれ、緑があかるい陽光を浴びて輝く。明快な筆致とみずみずしい色彩の表現には、セザンヌ作品の影響が色濃く見られる。大阪に生まれ、二科会を中心に活躍した国枝金三の初期代表作のひとつ。

